

# 【第6次水質総量規制の実施について】

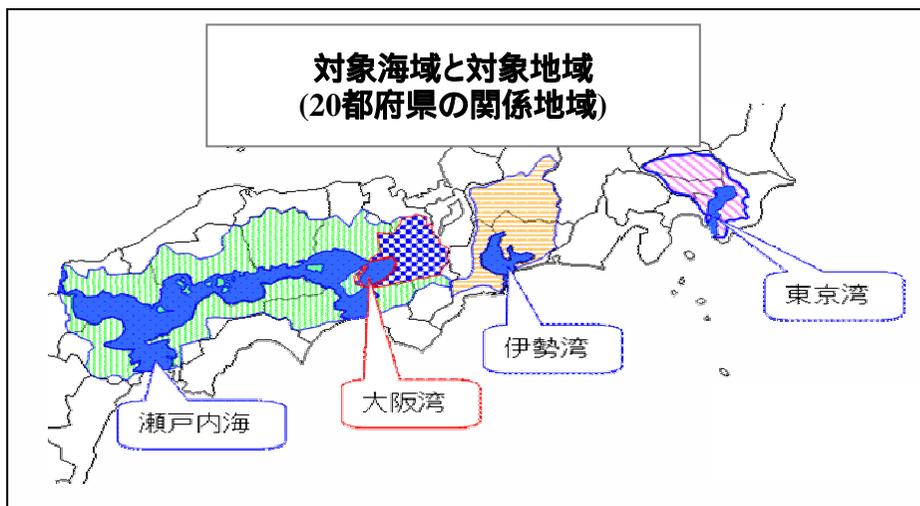
## 1. 水質総量規制制度

(1) 水質汚濁防止法に基づく排水基準(濃度基準)のみによっては、COD等の環境基準達成が困難な、人口・産業が集中する広域的な閉鎖性海域を対象として、内陸府県を含め、海域に流入する汚濁負荷を総合的に削減する制度。  
 昭和54年以降、5年ごと5次にわたり実施。

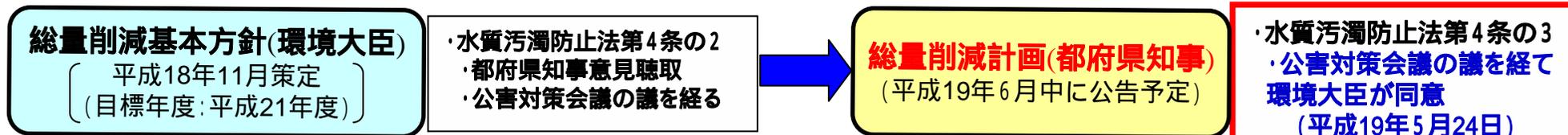
(2) 指定項目: 化学的酸素要求量(COD)、窒素、りん  
 (窒素・りんは第5次総量規制から指定項目)

(3) 指定水域・指定地域

東京湾	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県の関係地域
伊勢湾	岐阜県、愛知県、三重県の関係地域
瀬戸内海	京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、大分県の関係地域



## 2. スケジュール



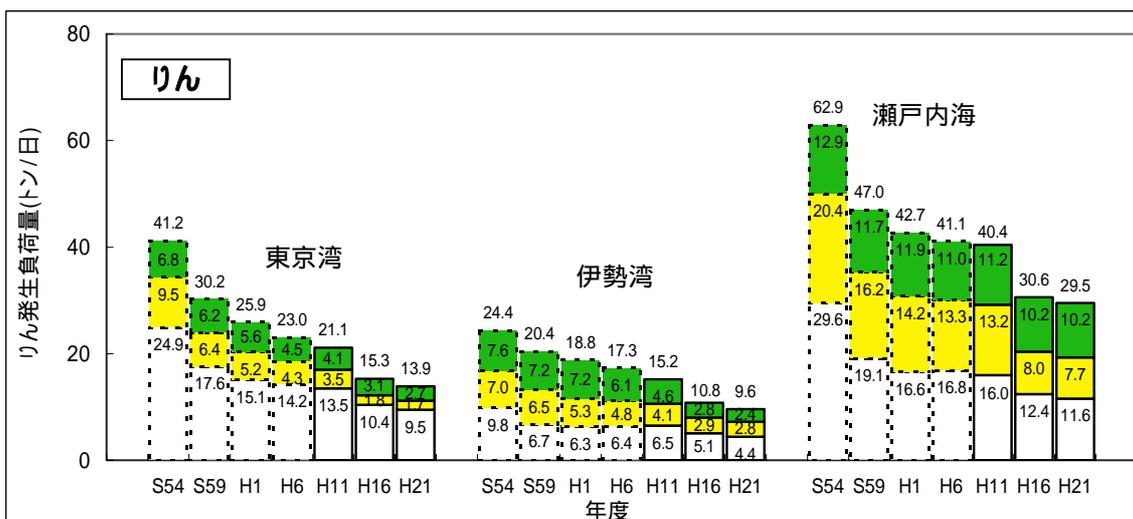
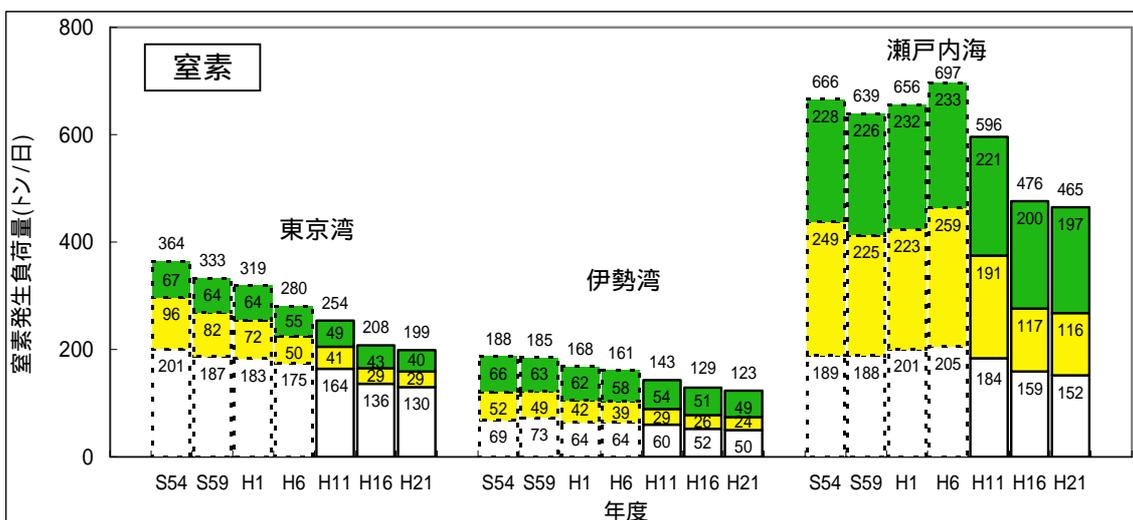
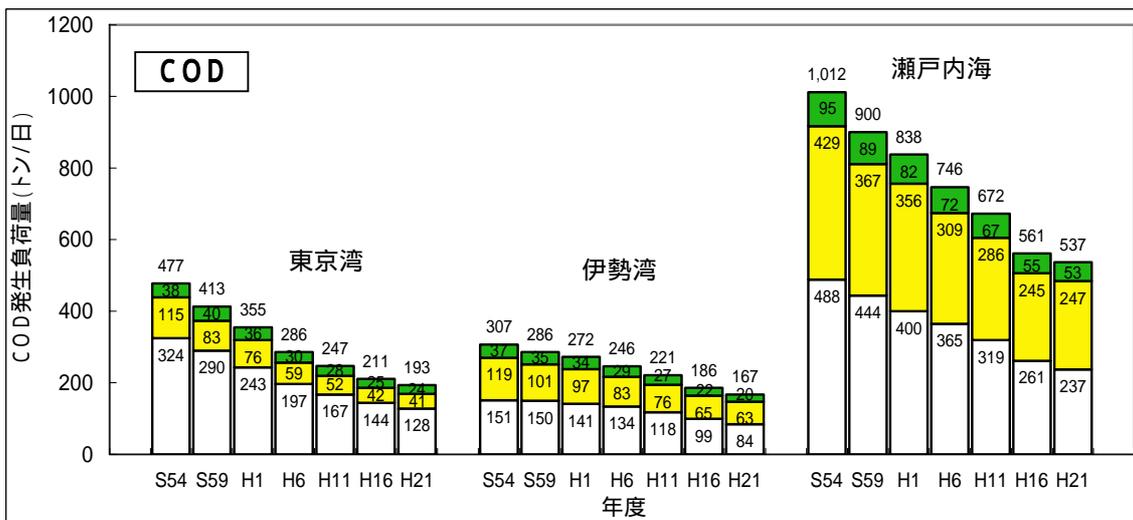
目標年度、削減目標量、削減に関する基本的事項

生活系、産業系、その他系別の削減目標量、方途等

総量規制基準	削減指導等	事業の実施
日平均排水量50m <sup>3</sup> の特定事業場に対する負荷量の規制 (負荷量 = 濃度 × 水量)	小規模事業場等対策 未規制事業場対策 農業、畜産農業等 底質対策等	下水道・浄化槽等の整備 その処理の高度化

〔平成19年9月1日 新・増設事業場適用開始予定  
 平成21年4月1日 全事業場適用開始〕

### 3. 汚濁負荷量の推移及びH21削減目標量



□生活系    □産業系    □その他系

(注1)点線の棒グラフは、関係都府県のデータの集計  
(注2)平成21年度の値は削減目標量とした